

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進

評価責任者名	都市整備部長 藤島 裕久
評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
都市計画区域 農用地区域 森林区域	総合的かつ計画的に土地利用される

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.3	50.3	50.3	50.3	50.3
市域における農用地区域の割合	%	→	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
市域における森林区域の割合	%	→	73.2	73.2	73.2	73.2	73.6
市街化区域における土地利用促進割合	%	↗	1.9	2.2	2.0	2.3	2.7

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市域における都市計画区域の割合	盛岡市 50.3% 青森市 38.2% 秋田市 45.8% 仙台市 56.2% 山形市 41.9% 福島市 29.8%
市域における農用地区域の割合	盛岡市 8.0% 青森市 10.6% 秋田市 10.6% 仙台市 8.4% 山形市 13.6% 福島市 9.6%
市域における森林区域の割合	盛岡市 73.2% 青森市 69.8% 秋田市 68.2% 仙台市 57.6% 山形市 55.7% 福島市 65.6%
市街化区域における土地利用促進割合	データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果	都市計画法に基づく区域区分等の見直しや開発許可制度, 国土利用計画法に基づく土地取引事後届出制度, 国土調査法に基づく地籍調査などにより, 適正な土地利用が図られ一定の成果を得られた。
成果を押し上げた要因	
目標と成果とにギャップがある場合, その要因	
これからの課題	今後とも, 各種法令に基づく事務事業を円滑に進めていくとともに, 適正な土地利用が図られるよう基準等の見直しが必要である。

4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	土地利用の計画策定・見直し及び管理・指導については、市民の理解と協力を得ながら、市が主体的に行う。
国・県・ 他自治体	市の要請に応じて関係機関としての意見等を示す。
市民・NPO	市とともに土地利用の計画策定・見直し及び管理・指導に取り組んでいく。
企業・その他	必要に応じて、市とともに土地利用の計画策定・見直し及び管理・指導に取り組んでいく。

5 成果達成への基本事業の貢献度

コード	基本事業	比重
	名称	
711	土地利用に関する計画の策定・見直し	50
712	土地利用の管理・指導	50

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進
基本事業			
コード	名称		
711	土地利用に関する計画の策定・見直し		

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
都市計画区域 農用地区域 森林区域	計画的に土地利用される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.3	50.3	50.3	50.3	50.3
市域における農用地区域の割合	%	→	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
市域における森林区域の割合	%	→	73.2	73.2	73.2	73.2	73.6

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	本市における土地利用計画の策定・見直しについては、市民の理解と協力を得ながら、市が主体的に行う。	70
	国・県・ 他自治体	市の要請に応じて関係機関としての意見等を示す。	5
	市民・NPO	市とともに土地利用計画の策定・見直しに取り組んでいく。	20
	企業・その他	必要に応じて、市とともに土地利用計画の策定・見直しに取り組んでいく。	5

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	71	適正な土地利用計画の推進

基本事業	
コード	名称
712	土地利用の管理・指導

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
都市計画区域 農用地区域 森林区域	適法に土地利用される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市域における都市計画区域の割合	%	→	50.3	50.3	50.3	50.3	50.3
市域における農用地区域の割合	%	→	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
市域における森林区域の割合	%	→	73.2	73.2	73.2	73.2	73.6

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	本市における土地利用の管理・指導については、市民の理解と協力を得ながら、市が主体的に行う。	70
	国・県・ 他自治体	市の要請に応じて関係機関としての意見等を示す。	5
	市民・NPO	市とともに土地利用の管理・指導に取り組んでいく。	20
	企業・その他	必要に応じて、市とともに土地利用の管理・指導に取り組んでいく。	5